

2026年度大学院奨学生採用候補者選考結果通知

2025年12月17日

受付番号	10999001-106-00001
氏名	学校用 見本 (カヅコウヨウ ミホノ) 様

独立行政法人
日本学生支援機構

＊ 10999001 D00001

(印影印刷)

交付書類コード＝【D】

※ コードにより交付される書類が異なります。
封筒の裏面にてご確認ください。

審査及び選考の結果、下記のとおり不採用となりました。

記

○選考結果

選考結果 (※3)	ア. 併用貸与 (※1)	イ. 第一種奨学金又は 授業料後払い制度 (※2)	ウ. 第二種奨学金
	家計基準を満たしていない ため	家計基準を満たしていない ため	家計基準を満たしていない ため

※1 併用貸与とは、第一種奨学金又は授業料後払い制度と第二種奨学金の両方の貸与を受けることを表します。

※2 授業料後払い制度を利用できるのは、修士課程相当に限ります。

※3 「―」は申込時に希望していないため未判定であることを表します。

【奨学金に関する「不採用」の決定（処分）に係る審査請求・処分の取消しの訴えについて】

- (1) 本紙に記載の奨学金に関する「不採用」の決定（処分）に不服がある場合には、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に、独立行政法人日本学生支援機構理事長に対して審査請求をすることができます。ただし、この処分の日の翌日から起算して1年を経過したときには審査請求をすることができません。
審査請求を行う場合は、独立行政法人日本学生支援機構まで、審査請求の方法等についてお問い合わせください。
- (2) この処分については、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6月以内に、独立行政法人日本学生支援機構（代表者 理事長）を被告として、処分の取消しの訴えを提起することができます。ただし、この処分の日の翌日から起算して1年を経過したときは、処分の取消しの訴えを提起することができません。また、上記(1)の審査請求をした場合には、当該審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6月以内に、裁判所に対して当該裁決を経た後の処分の取消しの訴えを提起することができます。ただし、当該裁決の日の翌日から起算して1年を経過したときは、処分の取消しの訴えを提起することができません。

在学採用のご案内

大学院に進学した後も、在学採用で奨学金を申し込むことができます。
進学先の大学院に申込時期等をご確認ください。